

広報委員会 会議記録

1 日 時 令和3年7月14日（水）午前10時00分開会

2 場 所 第二委員会室

3 出席委員	委員長	鈴木 智明
	副委員長	野鷹 聰澄
	委員員	中西 香澄子
	委員員	中村 典子
	委員員	戸張 友I
	委員員	D E 篠田 哲弥
	委員員	大塚 健児
	委員員	山口 正子
	委員員	織原 幸士
	委員員	渋谷 剛士
	委員員	市川 一

4 出席事務局職員	庶務課長	根本 真光
	議事調査課長	木鈴 章雄
	議事調査課長補佐	木鈴 加代子
	議事調査課長補佐	木鈴 美紀
	議事調査課主幹	宿谷 美恵子
	議事調査課主幹	宮田 正悟
	議事調査課主査	木鈴 直樹
	議事調査課主任主事	口矢 岳史
	議事調査課主任主事	柴田 智明

5 議題

- (1) 議会だより第246号原稿の確認について
- (2) 議員の賛否態度の公開方法について
- (3) 第1回広報委員会の日程について
- (4) その他

6 会議の経過及び概要

委員長開議宣告
議事
傍聴議員 山中啓之議員
傍聴者 4人

(1) 議会だより第246号原稿の確認について

鈴木智明委員長

まず、(1)議会だより第246号の原稿の確認について議題といたします。

掲載原稿については事前に確認いただいておりますが、事務局より訂正箇所があれば、先に御報告をお願いいたします。

議事調査課長

事務局からですが、特に訂正箇所はございません。

鈴木智明委員長

では、各委員から御意見等をお伺いいたします。

まず1面ですが、何か御意見ございますか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

鈴木智明委員長

次に2面に移ります。2面で何か訂正等ございますか。

中西香澄委員

2面の政務活動費のお知らせのところにお豆のイラストがあると思うのですが、たまにホームページなどにもいると思うのですが、松戸市議会のキャラクターなのですか。

議事調査課長

特に理由はなく、ワンポイントで使っております。

中西香澄委員

でも、お知らせ、説明する時に登場するイメージなのですけれど。政務活動費のところと、関連するので言うのですが、3面の「委員会って何をするところ」と、7面に「ちょっと一息」の用語解説があるのです。キャラクターとして使われていたので、一貫性があったほうが市民が見る時、何か解説してくれているのだと印象を持たれると思うので。私も素人なのですけれど、プロが見ているものは、キャラクターを統一していたりすると思うので、せっかくでしたら同じキャラクターを全部入れたらどうかと思ったのです。ただ、違うほうが目が飛んでいいのもあるかもしれない、これは皆さんのお見も聞いてみたい

と思うのですが。

鈴木智明委員長

今、中西香澄委員からアイコンについての御提案があったのですが、皆様、御意見ございますか。大丈夫ですか。わかりました。

いろいろな人の見方とか、あると思うので、正副委員長で御意見を承って、いろいろな人に話を聞いて、決めていきたいと思います。

山口正子委員

2面なのですが、一番下の左に「議員の寄附行為の禁止」とあるのです。これはわかりやすくいいと思うのですけれど、4行目の「たとえば」の後に「…」とあります。この「…」は要らなくて、黒丸が後ろに大きくあるので、この「…」は、ここに何かあるのかとなるので、要らないと思います。

鈴木智明委員長

こちらはもう一度確認して訂正など入れさせてもらいます。
ほかに何かございますか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

鈴木智明委員長

続きまして、3面に移ります。3面、委員会の審査からとなっています。

D E L I 委員

総務財務常任委員会の審査の内容で、補正予算のところでキャッシュレス化導入と21世紀の森と広場について取り上げられているのですが、2面の補正予算の中で、主な事業でプレミアム商品券などが紹介されていると思うのです。ボリュームから考えても、プレミアム商品券の審査の概要などが載っていたほうがいいのかと思ったのですけれど、選び方というか、主なものとして補正予算で挙げているのであれば、その審査について載せるのが普通と思うのですけれど、どうなのでしょうか。

鈴木智明委員長

事務局からお答えいただけますでしょうか。

議事調査課長補佐

こちらの件ですが、総務財務常任委員長に御確認をさせていただきまして、質疑事項の質疑等は決定させていただいております。

D E L I 委員

そうなのですけれど、主な事業としてプレミアム商品券のことを紹介しているのに、審査のことは載せないのは、広報委員会として、それが総務財務常任委員長に確認したからそうで、それでいいのであればそうなのでしょうけれど、合わせたほうがいいのではないかと思うのですが、どうなのですかね。

鈴木智明委員長

一般質問の時に何を載せるかという時に、皆さんどれを載せるなど議会だよりは決められていると思うのです。総務財務常任委員会であるので、総務財務常任委員長で決めたものについて載せている形で来ているので。そういう形でよろしいですか。

D E L I 委員

私はそれが間違っていると言っているのではなくて、それを主に議会としてこのように話し合って、このようなことが決まったとお知らせしたいのだったら、補正予算の内容は、主なものはキャッシュレス化導入などがあったのでこの審議の内容ならわかるのですが、主なものがこういうものがあったのだけど、その話の内容は載っていないと。何故といつたら総務財務常任委員長の決定でとなってしまうと、議会だよりとして、3面に合わせたほうがいいのではないかと思うのです。それはどうなのか。

市川恵一委員

広報委員会で決める内容ではないと思いますので、まず、常任委員長にこういった意見があったことをお知らせして、常任委員長がこのように変えようということであれば変えればいいと思います。だから、ここでこう変えたほうがいいと決定はできないので、お知らせをしていただくことでどうでしょうか。

D E L I 委員

私はあくまでどちらでなければいけないより、より見やすいもので、全部載せられないのであればポイントを、常任委員長ごとに意向があるのであれば、そこに合わせて、より見た人が見やすい内容にすることを決めるのが広報委員会で話すことなのかと私は認識していたので。（「その意見を言ってもらえばいいのではないですか」と呼ぶ者あり）そうですが、2面を3面に合わせたらいいと、広報委員会の権限でと思ったので、その協議はしなくていいのかと思いまして。

鈴木智明委員長

わかりました。では、事務局からもう一点お答えします。

議事調査課長

事務局といたしましても、今の御意見等を含めて、今後、常任委員長と何を載せるということを打ち合わせる時には気をつけてまいりたいと思います。

山口正子委員

私も3面の書き方は、プレミアム商品券だけを取り上げてあるので、2面ですか。3面との整合性はない気はします。なので、プレミアム商品券のほかに何々など、そういうものも載せたほうがいい気はします。

私が関係している健康福祉常任委員会は、二つとも議案と整合性はとれていると思ったところです。

鈴木智明委員長

わかりました。

鷹野聰副委員長

2面の部分は、あくまでも執行部が出してきた「目玉はここです」という話です。3面の部分は、議会側として、今までいえば、総務財務常任委員長が判断したものです。別個

でいいのではないか。わざわざ執行部が出してきたこれが目玉ですというものに議会が合わせる義理も必要性も何もないと思っていますので、あまり統一感を持たせるのは少し変な話ではないかと思います。

D E L I 委員

変な話ですか。

鈴木智明委員長

では、よろしいですか。今、D E L I 委員が言られた件につきましては私も理解しましたので、整合性がとれたほうがいいのではないかという御意見は御意見として承って、どういうやり方ができるのかなど、あと、総務財務常任委員会も総務財務常任委員長がいるので、そういうことをきちんとお話しながら、また今後の紙面を検討していきたいと思います。

ほかに何かございますか。

中西香澄委員

今のお話を聞いていて確認したいのですが、2面の説明を逆に常任委員会の説明に寄せたりはここでできることですか、確認なのですけれど。鷹野聰副委員長のおかしいのではないかということと、広報委員会として、執行部が書いたことはいじれないと、そんなことがありますり得るのかという確認です。

議事調査課長補佐

今の2面の補正予算の部分なのですが、ピックアップを事務局でさせていただいたので、変更できるかといいましたら、内容を合わせることは可能かと思われるのですが、一旦御意見としてお預かりをさせていただいて、正副委員長と御相談させていただきたく事務局では考えておりませんので、御理解いただければと思います。

中西香澄委員

わかりました。2面の内容も3面の内容も含めて、広報委員会で検討は可能な内容と理解できたので、継続して確認していくことによろしいですか。

議事調査課長補佐

今の3面の部分は各常任委員長に御確認をいただいておりますので、変更でございましたら、2面の補正予算の部分について精査をさせていただきたいと考えておりますので、正副委員長と御相談させていただきたいと思います。

中西香澄委員

優先順位としては理解できたので、そこはクリアになってよかったです。確かに今までも議案の説明の項目、細かいところが変更されているのも見てきたので、その点は広報委員の指摘があった時はその都度変更されたらしいのではないかと思いました。

議事調査課長補佐

今の中西香澄委員の御質疑なのですが、今まで通常の提案理由をそのまま掲載させていただいておりますので、そこについては変更した事例はございません。

中西香澄委員

わかりました。勘違いたたかましれないで、議事録を確認させていただきます。

鈴木智明委員長

ほかに何かありますでしょうか。

戸張友子委員

健康福祉常任委員会の議案第5号のところなのですが、「通いの場」とあるのですけれど、「通いの場」という言葉になじみがまだないかたも多いと思うので、介護保険で想像はつくと思うのですが、対象年齢とか利用年齢などを少し補足するとよりわかりやすいと思うのですけれど、いかがでしょうか。

鈴木智明委員長

「通いの場」の後に括弧など。

戸張友子委員

後でも前でも、こういった方々が通いの場を利用して参加していることがわかる。

鈴木智明委員長

いただいた御意見を承ります。正副委員長で検討させてください。

戸張友子委員

はい。

鈴木智明委員長

ほかにございますか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

鈴木智明委員長

それでは、続きまして4面、一般質問に移ります。4面で何かございますか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

鈴木智明委員長

続いて、5面。

[「なし」と呼ぶ者あり]

鈴木智明委員長

続きまして、6面。

[「なし」と呼ぶ者あり]

鈴木智明委員長

7面までが一般質問の項目になってますが、何かございますか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

鈴木智明委員長

それでは、最後の8面ですが、8面で何か御意見ございますか。

D E L I 委員

細かいことで申しわけないです。「マチイロ」なのですけれど、前から言わせてもらっているのです。詳しくは市議会ホームページでと紹介されているのですが、市議会ホームページにも実は紹介は載っているのですけれど、検索エンジンにかけても市議会のホームページに飛ばないので。市役所のホームページに飛ぶので。こう載せるのであれば、市議会のホームページに行って、その検索エンジンにかけて「マチイロ」と入れたら、きちんと市議会のホームページの中で紹介しているところへ飛ぶなど。今、検索エンジンにかけると市のホームページに飛ぶので、でしたら市の公式ホームページを見てくださいのほうが。市議会のホームページで検索しても、正直たどり着けないと思うので、検索にかけても出てこないので。そこはもう少し。

鈴木智明委員長

その辺りは検討させてもらっていいですか。前から「マチイロ」の件については御意見をいただいている、私も自分自身の携帯電話などでやってみたりしたのですが、私の携帯電話では「マチイロ」の画面にすぐ飛ばなかったりしたのです。携帯によってはリンクしていないものなどもあるので、載せるに当たっては精査が必要と考えています。

D E L I 委員

そうなのですが、紹介するのであれば、市議会ホームページよりも市ホームページと言ったほうが丁寧だし、市議会のホームページで検索しても出てこないので。載っているのですけれど。議会だよりの配布方法のところに行くと一番下に載っているのですが、検索の虫眼鏡にかけても出てこないので、検索にひつかるようにしたほうがいいのではないかですか。

鈴木智明委員長

それは「マチイロ」についてですね。

D E L I 委員

「マチイロ」について、市議会のホームページでも松戸市のホームページでも両方で紹

介してあるのですが、市議会のホームページは検索だと飛べないので。市議会のホームページを見てみようとなつても、普通はたどり着けないだらうと思うので。市ホームページのほうが今のままでも丁寧だし、このままにするのだったら、市議会の検索エンジンにかけても「マチイロ」にひつかかるようにしてもらったほうがいいのではないかと思いました。

鈴木智明委員長

御意見として承ります。（「これを見てたどり着ければいいのです」と呼ぶ者あり）わかりました。

ほかに何かございますか、8面で。

中西香澄委員

D E L I 議員と同じ意見なのですが、何回もQRコードを載せる、載せないで預かりになっているので、スケジュールを立てていただいて、こうなるとこうなってしまうとか、では、どうするという選択肢などを示していただいて、皆さんで知恵を出し合えたらいいのかと思います。

鈴木智明委員長

以前の広報委員会の時に、「マチイロ」については載せないことで1回決まっているようなものなので、よりよい形で掲載方法はないのかなど、もう一回検討させてもらひながら考えていきたいと考えています。（「私の言った意味は伝わっていますか」と呼ぶ者あり）はい、わかります。

ほかに何かございますか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

鈴木智明委員長

では、ほかに御意見がないようですので、掲載原稿の確認を終わりにいたします。事務局からの確認をお願いいたします。

議事調査課長

今確認をしていただいた中で、2面、3面の総務財務常任委員会の件がございましたけれど、こちらは今後、常任委員長と話をする時に気をつけてまいりたいと思っております。

それから、2面の政務活動費のキャラクターといいますか、イラストの統一の件、それから、寄附行為の「例えば」の下の「…」、3面に行きますけれど、「通いの場」の表記。そして、8面については、「マチイロ」のこと、そういった点を、広報委員会の正副委員長と相談をしてまいりたいと思っております。

中西香澄委員

今、議事調査課長がおっしゃった確認事項の中でアイコンの話がなかった。

鈴木智明委員長

今、アイコンの話はされました。

中西香澄委員

されましたか。すみません。申しわけないです。

鈴木智明委員長

以上で掲載原稿の確認を終わりにいたしますが、先ほどの各委員からの御意見及び事務局からの訂正を含め、字句その他整理を要するものについては、正副委員長に御一任いただきたいと存じます。

また、今回確認してもらいました原稿は校正用のものであることから、取り扱いにつきましては御配慮いただければと思います。

(2) 議員の賛否態度の公開方法について

鈴木智明委員長

次に、(2)議員の個人の賛否態度の公開方法について議題といたします。

電子式ボタン採決システムについては、9月定例会から開始となるよう進めているところと聞いております。広報委員会としては、1月18日及び2月22日に協議をし、お配りしております様式について決定していただいたところでございますが、9月定例会から始められるよう様式及び運用について最終確認をさせていただきます。

まず、議会だよりへの掲載方法は資料1となります。この緑色のついたA3の紙です。

次に、ホームページへの掲載方法は資料2となります。資料2-1のページから、賛否が分かれた市長提出議案に対する議員個人の賛否結果一覧については資料2-2へ、賛否態度決定に至った理由については資料2-3となります。

なお、資料2-3、理由の提出については、最終日の翌日午後5時までにメールまたは直接事務局へ提出、内容は議員及び会派の責任においてとされておりで、提出されたものをそのまま掲載することとなります。

様式及び運用など確認事項についてはよろしいでしょうか。

篠田哲弥委員

1点お伺いします。資料1や資料2-2の会派名なのですけれど、会派によっては小さくて見づらい、そういうものが見受けられて。これは略称なども使うような、そういうこともありますのでしょうか。

鈴木智明委員長

事務局から何かありますか。

議事調査課長補佐

特に小さいと見受けられるのが市民力・立憲民主党、政策実現フォーラムのところかと思うのですが、会派でもし御希望等がございましたら、お伝えいただければ。（「聞いてみていいですか」と呼ぶ者あり）はい。急ぎませんので、決定次第御連絡いただければと思います。

篠田哲弥委員

わかりました。

鈴木智明委員長

ほかに何かございますか。

D E L I 委員

資料2-3についてなのですが、要は、この書式で、手書きで書いてこようが、それをスキャンしてそのまま載せるということなのですか。

鈴木智明委員長

基本的にはいただいたものをそのまま出す形になっていますので。

D E L I 委員

手書きで来れば、それをそのままスキャンして載せるということですか。

鈴木智明委員長

はい。

D E L I 委員

わかりました。

鈴木智明委員長

それをまた事務局が訂正したりしないで、そのままスキャンして載せるような形に。

D E L I 委員

わかりました。

鈴木智明委員長

ほかに何かございますか。

山口正子委員

資料2－3について、先ほど、資料2－1と資料2－3は関係すると思うのですが、最終日の翌日など、今言われた内容については、前にそういう文書が出たのですか。ここには書いていないので、いつまでに出すなど、メールで出すなど、先ほど言われたみたいでしたけれど、内容について書かれたものはあったかと思って。私、記憶になかったものですから。字数のことも、12ポイントとはなっているのですが、字数については書いていないけれど、字数ははつきりしなかったと思っているところなのですけれど。

鈴木智明委員長

今、山口正子委員が言われたように、ポイントなど、まだきちんと決まっていませんよ。ポイントは決まっていますか。（「はい」と呼ぶ者あり）12ポイントです。ポイントについては12ポイントで、ユニバーサルデザインです。ゴシック体で12ポイントでお願いしたいと思っています。

山口正子委員

2月などにこういう文書がありましたかというのもお聞きしたのですけれど。

鈴木智明委員長

前回、記載方法や様式など、1回、このような形でいきたいと、1月18日の広報委員会の時に皆さんにお話しした時に、これを提出するのはいつがいいのか聞いたところ、翌

日の午後5時までであったら、それまでには出してもらえばと、皆さんから意見を聞いていたので、その形で今出させていただいております。

山口正子委員

意見としてはそういうものが出ていたのだけれど、先ほど言われたような内容については、議員に周知しておかなくてはいけないので、何か文書があるのかと思ったところです。

鈴木智明委員長

この話、また後でもう一回お話ししようかと思っていたのですが、これについてはきちんと9月定例会の例えれば最終日などの前に、この様式を皆さんにメール等でお送りして、きちんと周知するようにさせていただきたいと思っています。それで、最終日にはこの用紙を皆さん一人ひとりにお渡しして、きちんとわかるようにしたいと思っています。

山口正子委員

最終日では遅いと思うのです。いろいろと議案は常任委員会などでも出されるわけですから。最終日はもちろん採決しますけれど、賛否など態度決定に至った理由は、翌日までだとしたら、早く準備する必要もあるかと思いますので、別に最終日でなくてもいいのではないかと思います。

鈴木智明委員長

様式を配るのがということですか。

山口正子委員

そうです。御検討ください。

鈴木智明委員長

御意見として承ります。
ほかに何かございますか。

中西香澄委員

まず、資料1についてはおおむねわかったのですが、議長のところにスラッシュだけなのですが、もっと見やすいのは、一連で斜線のほうが目が飛ばないかとは思います。マル・バツ、マル・バツとなった時に、スラッシュがあると少し見にくいくらいと思うので、棒線でしたり、色をつけたりしたほうがわかりやすいのではないかと細かいところであります。

資料2-2は同じです。ホームページにこれが載るということなので。

資料2-1と資料2-3については、2月の時点でも反対しましたけれど、採決をとつていただけなかったので、再度反対だと改めて言わせていただきます。その上で、やはり議場で行われたことに重ねて討論で行われることが、起きたことを広報として記すのが広報紙の意味合いでるので、ホームページも同じですので、議会軽視につながってしまうことが一番問題として捉えています。

そして、その上でこの紙面について言及させていただきますと、「態度決定に至った理由・討論」となっているのですけれど、まず1点質疑なのですが、理由と討論は、討論な

のか理由なのかわかる形式になりますか。市民が見た時に、これは討論した内容が載っているのか、書いた理由が載っているのか、この形式だとわかるのかと思ったのですが、どこかにこれは討論ですなど書かれますか。

鈴木智明委員長

この賛否態度の決定については、議会活性化検討委員会でも決まったのですが、あくまでも個人と会派の考えの中でこれを載せていきましょうと決まったものであるので、そこについてはある程度、個人と会派の責任になってくるかと思います。

中西香澄委員

討論を載せますといった場合には、この紙の形式にもう一度討論を書き直さなくてはいけないのでですか。それとも討論の原稿がそのまま載るのか。

鈴木智明委員長

討論はこの様式でお願いしようと思っていますので。これは全会派または全議員統一するので、この様式を使ってもう一度こちらに記載していただく形になります。

中西香澄委員

では、討論をしたかしないかにかかわらず、書いた内容をまたこのボリュームでおさめて提出する必要があると、掲載を希望する場合は。

鈴木智明委員長

ボリューム自体も、特に文字数の制限などはないので、例えば今1／1と書いていますけれど、下のところを例えば1／2とか2／2などしながら、もし文字数が多い場合にはそのような形で載せていただこうかと思っています。

中西香澄委員

わかりました。今の討論とその他については理解しました。締め切りのお話は今、山口正子委員もおっしゃっていたのですが、討論、採決から締め切りまでの間が短いほうが、何点か危惧している中の点として、討論は賛成の方と反対の方がいて、反駁し合って、終結して採決になっていますので、討論が終わってから時間があければあくほど、こちらの文章がよりよいもので反駁理由が載せられてしまって、議場での議論からまた進歩してしまう懸念を何回かお伝えしたと思うのですけれど、とすれば、採決から締め切りが短いほうが、事実と異なる危険性が下がると思うのです。まず最終日だったので、専決処分もあると思うので、採決から締め切りをつくったほうがいいと思うのが1点と、翌日の午後5時は議員にとって親切かもしれないのですが、翌日の少なくとも午前中にしたほうが、練る時間が自分も含めて、もっといいものにしたいと思ってしまう議員の気持ちがあると思うのですが、やはり討論を聞いてからの時間も考えると、翌日の正午までではどうか。この2点提案させてください。

鈴木智明委員長

では、事務局からお答えいただきます。

議事調査課長

今の締め切りの件でございますが、特に先議のことですけれど、今回、個人の賛否の態度の公開で、目的は、公式な会議録に賛否の個人の態度を根拠を持って載せること、それから、議会だよりにそれをもとに正式な情報として載せることでございます。それに関連して、ホームページでは理由を載せていくことになっております。先議の関係ですけれど、今回、そのような二つの目的からしておりますので、先議に対して即応的に個人の賛否を掲載することではなく、定例会が終わった後にまとめてとなっております。ですので、先議の採決の結果については、これまでと同様に賛否、マルだったかバツだったか、議会の意思としての公表はすぐにさせていただいているところでございます。

中西香澄委員

議事調査課長がおっしゃるように、賛否がまとめて後で出るのは全然合理的ですので、そこには疑義を生じているのではなくて、理由の提出の締め切りの話をしたかったのですが、その点は鈴木智明委員長、どうでしょうか。締め切った後でいじるのではなくて、預かりでどうでしょうか。

鈴木智明委員長

前回、広報委員会の時に、翌日の午後5時までに提出しましょうと決定していることなので。それで、早めたほうがいいという意見なのですけれど、基本的には皆さんで前回話した時に、翌日の5時までに出しましょうと1回決めさせていただいたので、それで進めたいとは考えているのですが。

中西香澄委員

締め切りまでも含まれていましたか、その話。幾つか意見が出ていた中で、鈴木智明委員長からの言及はなかったと記憶しているのですが。早いほうがいいのと、翌日という御意見があったのは確かに記憶しています。

鈴木智明委員長

1回皆さんで話した時に、討論についてはなるべく早く出したほうがいいと、当初、1週間後に出しましょうなどと皆さんで話をさせてもらったのですが、それでは時間がかかりますと。なので、翌日のせめて午後5時までに出したらいいのではないかと、前回、前々回の時などにお話しさせていただいて、その中で、翌日の午後5時までに出しますと皆さんで1回決めさせていただいたので、そのような形でいきたいと思っています。

中西香澄委員

鈴木智明委員長のお話を受けて、では、私が提案した正午までというのは受け入れられないということで。

鈴木智明委員長

皆さんも一度決めさせていただいているので、それで私はいきたいと思っているのですけれど。

中西香澄委員

前回の広報委員会の中で決まったとは受け取っていなかったので、そこは疑問で残っていますけれど、今ので決定ということですか。

鈴木智明委員長

ほかの委員の皆様、これでよろしいでしょうか、翌日の午後5時までに出す形で。

[「結構ですから」と呼ぶ者あり]

鈴木智明委員長

では、これにつきましてはそのまま進めさせてもらいます。

中西香澄委員

私がこのように何回も聞いてしまうのも、前回、採決を細かくとっていただけなかったので、何に賛成していくて何に反対していくて、反対したけれど決定したところがはっきりしないまま進められてしまったので、そこについては非常に残念に思っていますので。非常に大事なことなので、その辺りきちんとしていただいたほうが、自分は不服だけれど、わかりましたということで進めやすかったので、そこについては要望として強く求めさせていただきます。

鈴木智明委員長

今のお話ですが、前回お話があった時に、議会活性化検討協議会で決まったことに対して、もう一度議論しようという話になったので、それについてはこの広報委員会の場では議論ができませんと。決まったことを受けて、広報委員会でこういった議事を運営している部分があるので、それについて採決はとりませんとお話しさせていただいたのです。

中西香澄委員

そう鈴木智明委員長がおっしゃる内容と、それぞれの細かいお話もあったので、その辺りも含めての意見です、私としては。議会活性化検討協議会であったとしても、広報委員会は別だと思っているのですが、そうだとしても、資料2-3の形式であったり、時間であったりということです。

鈴木智明委員長

ほかに何か御意見ござりますか。

中西香澄委員

今、まとめて言えばよかったですけれど。最後に、議会だよりに載るのは資料の1だけだと思うのですけれど、その他で言ったほうがいいのかわからないのですが、通常8枚の議会だよりの中にこれが載るわけで。ただ、賛否態度公開に至った経緯など、紙面全体の構想が今までと変わるとと思うのですが、その件については案が出されたり、広報委員で話し合う機会は今なのでしょうか、この後あるのでしょうか。

鈴木智明委員長

前回もこの様式で出させてもらっているので、この場で決めていきたいと思っています。

中西香澄委員

この様式は了解なのですがけれど、例えば議会活性化協議会で検討が行われて、ボタン採決システムが入りましたので、全議員の賛否態度が載りますと何かしらの説明がなくて、急にこれが載ったとしたら、市民は全く意味がわからないと思うのですが、説明のページをつけようなど、そういうものはあるのですか。

鈴木智明委員長

今、採決システムも、きちんと明確にどのようにになると細かいところまで決まっていない状況です。きちんと決まった中で、また運用面について、直さなくてはいけないなど出てくる可能性もあるので、そういった時にはもう一度そこの部分は検討していくことで進めたいと考えています。

中西香澄委員

次の定例会のころまでに決まっていれば、そのような内容も、必要だったら説明をどうするかは次の広報委員会では話し合えるということですか。

鈴木智明委員長

内容として、採決システムなどをつくって、こういった資料に対して、どうしても載せなくてはいけないものが出てきた時には、また広報委員会でお諮りしていきたいと思っています。

中西香澄委員

わかりました。

鈴木智明委員長

ほかに何か御意見ございますか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

山口正子委員

先ほどの議会最終日の翌日は先議についても同じですか。先議でも採決がされます。それは最終日まで置きますということですか。

鈴木智明委員長

それも最終日の翌日の午後5時までに出してくださいという形でしたいと思っています。

山口正子委員

わかりました。

鈴木智明委員長

それでは、さよう決定いたします。

様式について御決定いただきましたので、今後の流れですが、各議員への資料2－2の様式の配付は定例会最終日の朝と考えております。今回は初めてとなりますので、用紙の配付に加え、最終日前日にメールにて様式を送付したいと考えております。こちらにつきましてはよろしいでしょうか。

[「はい」と呼ぶ者あり]

鈴木智明委員長

それでは、さよう決定いたします。

様式等の字句その他整理を要するものや議会運営委員会との調整が必要なことについては、正副委員長に御一任いただきたいと存じます。また、実際に運用した結果、状況により改善が必要となる場合も想定されますので御承知おきください。

(3) 第1回広報委員会の日程について

鈴木智明委員長

次に、(3) 第1回広報委員会の日程について事務局から説明願います。

議事調査課長

第1回目の広報委員会は、9月定例会招集日の本会議終了後を予定しております。したがいまして、次回の広報委員会は8月31日火曜日、本会議終了後でございます。

鈴木智明委員長

次回の広報委員会は8月31日火曜日、本会議終了後とのことですが、よろしいでしょうか。

[「はい」と呼ぶ者あり]

鈴木智明委員長

それでは、さよう決定いたします。

(4) その他

鈴木智明委員長

次に、(4) その他についてですが、前回の広報委員会においておひらいておりました御意見について、正副委員長にて検討をさせていただきました。2点ございます。

まず1点目、1面の写真について掲載案を挙げる仕組みをつくりたいという御提案をいただいておりました。前回お話もあったかと思いますが、過去にも同様の意見があり、事前に提案できるよう募った経緯があるとのことですが、実際に提案はなかったと聞いております。制限するものではありませんので、案があるかたについては、広報委員長または事務局に案を御提出いただければと考えております。なお、入稿の期限がございますので、定例会最終日までに御提出くださいますようお願ひいたします。

また、議会だよりの1面の写真でございますが、議案等に関連するものが基本ですので、議案が難しい場合については、タイムリーさやその時点でのトピックとなるものがよいかと思います。公平性の観点や掲載可能な写真があること、広報まつどや個人の一般質問とかぶらないことなどについて御配慮いただければと考えておりますので、よろしくお願ひいたします。

そして2点目、スペースが余った時に掲載する記事について、定例会の内容や一般質問の数によって紙面に余裕が出た場合、掲載する内容案についてもストックできればと御提案がありました。こちらも御意見がございましたら承りたいと思います。なお、前回の広報委員会で御提案させていただきました用語解説について、今回、8月1日号でも掲載をさせていただいております。

そのほかに何かございますか。

中西香澄委員

今、鈴木智明委員長から御報告いただきました2点については了解しました。スペースがあいている場合の意見についても、締め切りは最終日でよろしいですか。

鈴木智明委員長

そうですね。基本的にそこは合わせていただければと思います。

中西香澄委員

写真については、写真もスペースもですけれど、積み上げていただいて、使える時に使っていただく形なのか、毎度毎度。

鈴木智明委員長

そうですね。あとは、事務局でも写真なども用意するので、その中で比較して、やはりこちらがいいというものを使わせていただいて、委員の皆様からいただいたものは基本的に尊重して、掲載していきたいと思っています。

中西香澄委員

わかりました。取り上げていただいた2点なのですけれど、もう一つ、全体として記事の改善を継続的に話し合っていきたい提案もさせていただいたと思うのですが、そこにつ

いてはどうこれから取り扱われるのかお聞きしたいのですが。

鈴木智明委員長

これから定例会で一番変わっていくのが採決システムであると思いますので、これが9月にできるので、まずそれをきちんと対応しながら、その後はもう一度、何かできるのかこちらも考えていきたいと思っています。

中西香澄委員

9月で大きく変わるとと思うのです。1面は必ず割かれますし、枚数を増やすのか、その分何かを減らすのかもあると思うので、大きく改善するチャンスではないかと思ったところが1点です。

あと、私たち広報委員になっていますけれど、振り返れば改選まで1年しかないわけで、この中でよりよいものをつくり出そうと思うと、年間のスケジュールを立てていただいて、少しでも改善できればと思うので。何人かの広報委員のかたも、こういうところがと毎回出ると思いますので。ここ3年ぐらいは行っていないですけれど、改選前の広報委員会ですと視察なども行かれていましたので、今、直接は難しくても、広報紙など積極的に取り組んでいる議会はオンラインの視察もやっていますので、記事の全体的な見直しや視察も含めて、ぜひ1年間でどのように鈴木智明委員長がリーダーシップをとってまとめてくださるのか、スケジュールをぜひ示していただけたらと要望させてください。

鈴木智明委員長

御意見として承ります。

ほかに何か御意見ございますか。

渋谷剛士委員

先ほども少し出ていたのですけれど、9月から紙面が随分リニューアルされることもありますので、例えば先ほど1面の写真の話も出ていましたけれど、変わったシステムを大胆に1面の写真のところに持ってくるとか、やはり読みやすいのが一番だと思いますので、その辺り、正副委員長に次回の内容についてはぜひお任せしたいと思うのが1点と、今、中西香澄委員からもありましたけれど、例えば今回、紙面が8ページの中で、一般質問が半分の4ページ使っていること自体が、私はどうなのかとこれから皆さんで考えていくればと意見として思っていますので、その辺りも含めてまた改めて議論させていただければと思います。採決システムの件については、ぜひ市民にわかりやすく載せられる方法を、私も提案できればと思っています。

鈴木智明委員長

御意見として承ります。

そのほかに何かありますでしょうか。

中西香澄委員

言い忘れてしまったので。市ホームページなのですけれど、9月のこの内容が載ることで、全体的に何ページ載るなどあると思うので、その時には市ホームページの掲載例も示

していただいて、市ホームページもどうやって載せていくかは話し合っていく必要があるのではないかと思います。

鈴木智明委員長

御意見として承ります。ありがとうございます。
ほかに何かございますか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

委員長散会宣告
午前10時52分

委員長 署名欄	
------------	--